

園長のひとりごと

園長 うめはら



今年の4月から、かみね動物園の園長となりました梅原です。

動物園勤務歴は通算で6年目となります。来園者の皆様に驚き、癒し、楽しみなどさまざまな体験を提供してまいりますのでよろしくお願いいたします。

それでは・・・

私の動物の推しは、頭の上にある房毛がトレードマークのフサオマキザルです。皆さんは、ご覧になったことはありますか？動物園では4頭（父：フトシ、母：ユメ、息子：タケシ、ムサシ）をサルの楽園で飼育しています。

タケシ



すごく人間くさく、性格は穏やか、表情は豊かでとってもかわいいサルです。

毎日観察しているのですが、表情を見ていると、1頭1頭異なり、身近な誰かに似ているように感じます。皆さんの近くにも同じような表情をした友だちなどはいませんか。ちなみに私はタケシ似です。

葉も皮も

飼育員・かわそえ

木々の枝葉が美味しそう（こう思うのは飼育員あるある？）な季節です。

草食動物やサル達は木の葉が大好き！

各動物の担当者は美味しそうな枝葉を採取しては動物たちに与えます。

私の担当動物キリンとニホンザルも色んな樹種の枝葉を食べています。

特にサクラやクワは葉だけでなく、樹皮も剥いて食べてしまいます。

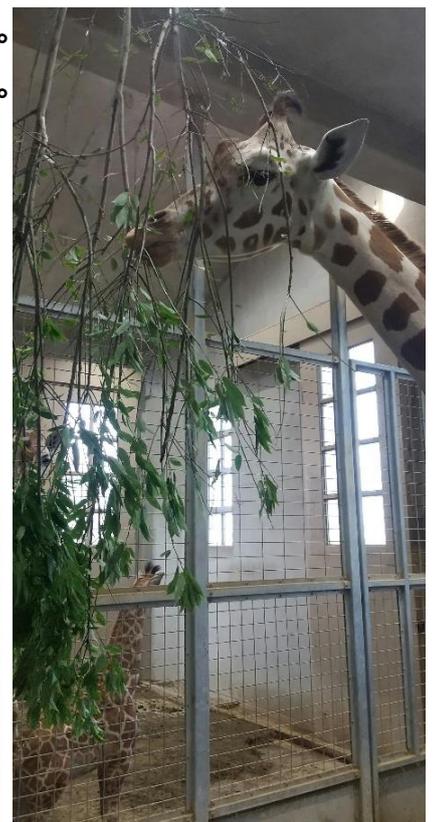
彼らは1日の内採食に多くの時間を費やすので、食べるのに時間がかかる樹皮は野生での生活により近づける格好のごはんです。

楽しそうに葉や樹皮を食べる彼らを想像して、今日ものこぎりをギコギコひく飼育員なのでした。



キリンがはいだ
クワの枝

ニホンザルがはいだ
サクラの枝
見事な剥ぎ技(?)



カラスが怖い…

飼育員・たかはら

4月から6月にかけて、毎日のようにカラスに襲撃される事件が発生しました。事件現場は主にカバ舎付近、被害者は私ひとり。他の飼育員や来園者への被害はありません。周囲に来園者など人気(ひとけ)のない時を狙っての犯行です。必ず背後から頭をかすめるように、時には頭に爪を立てて去っていきます。後ろから羽音と風圧が来たと感じたら一瞬の出来事です。ある日は出勤時、自家用車から私服で降りたのに襲ってくる始末、飼育員の格好ではなく顔認証していることが分かり悔しいながら頭がいい鳥だと認識させられました。



【電柱に止まったら気をつけろ】

もちろんカラスをいじめたりしたことはありません。ただ、心当たりが一つあります。

私の担当はクロサイです。クロサイは樹木の枝葉を好んで食べる動物です。園内には他にもゾウ・チンパンジー他サルたち、キリンなど枝葉を食べる動物が多くいます。そのため、よく園内や公園内の木に登って枝葉を切る作業をしています。

春先はカラスの繁殖の時期、樹木の高い所に巣を作り子育てをします。「こいつは我々の子育て生活を脅かすかもしれない危険なやつ、早めに先制攻撃をしておかなければ!」と思ったのでしょうか。

カラスにとっては自分たちの生活を守るためなのでしょうが、こちらにとっては毎日怯えながら作業をするのはたいへん迷惑な話です。

※6月下旬になって、襲撃されることもなくなりました、無事にヒナも巣立ったようです。カラスさん、来年は仲よくしましょうね。

猫草、はじめました

飼育員・ありかわ

標高が高く、夏でも涼しい地域で笹や木の実などを主に食べているシセンレッサーパンダ。動物園では笹にリンゴ、さらにペレット(固形飼料)などを与えていますが、まれに屋外放飼場に生えている野草を食べている場面を見ることがあります。植物を食べることで繊維質を摂取しているようです。



しかし当園は熱中症対策のために夏は屋内放飼場のみで飼育しており、床を水で洗浄できるようにコンクリートを張っているため自然に生えた植物を食べることが出来ず…。

ということで、プランターで育ててみることにしました!

プランターに植えて10日程度で猫草が育ったので与えてみましたが、最初は食べず…。

ですが数日が経過し、1頭が食べているところを確認しました!

現在は好物のリンゴを猫草の中に隠したりして、食べるだけでなく探す楽しみも味わってもらえる取り組みも行っています!

これからも暑い日が続く園内。シセンレッサーパンダ達には涼しい環境で過ごしてもらいながらも、屋外に生えていそうな植物も食べてもらい、彼らの生活の選択肢が一つでも増えればいいなと思います。